

サーバー設定仕様書自動生成サービス 『SSD-assistance』 【生成サンプル】

1.本サンプルについて

本サンプルは、サーバー設定仕様書自動生成サービス『SSD-assistance』を使用して生成された編集可能な Microsoft Excel (.xlsx) 形式のファイルを、PDF化したものです。実際に生成される設定仕様書は非常に情報量が多いため、繰り返しの部分などを一部省略しておりますが、出力される項目については全てご確認いただける内容となっております。

2.サーバー設定仕様書自動生成サービス 『SSD-assistance』とは

セイ・テクノロジーズでは設定仕様書(パラメーターシート)を自動で作成するサービス『SSD-assistance』を提供しております。

[詳しくはこちらをクリックしてください](#)

3.お問い合わせ

SSD-assistanceに関するお問い合わせは、お気軽に以下のお問い合わせフォームからご連絡ください。

[詳しくはこちらをクリックしてください](#)

Hyper-V

ホスト 設定仕様書

仕様書商事 様

コンピューター名	SAY-TECH-HV01
作成日	20YY年MM月DD日
作成者	セイ・テクノロジーズ

セイ・テクノロジーズ株式会社

(住所)

1. Hyper-V ホスト

Hyper-V ホスト コンピューターのHyper-Vの設定と仮想マシンの一覧を記載しています。

2. Hyper-V 仮想マシン

Hyper-V 仮想マシンの設定を記載しています。

3. Hyper-V 仮想スイッチ

Hyper-V 仮想スイッチの設定を記載しています。

4. Windows サービス

Hyper-Vに関連する、次のサービスの設定を記載しています。

- HV ホスト サービス
- Hyper-V Data Exchange Service
- Hyper-V Guest Service Interface
- Hyper-V Guest Shutdown Service
- Hyper-V Heartbeat Service
- Hyper-V PowerShell Direct Service
- Hyper-V Time Synchronization Service
- Hyper-V Virtual Machine Management
- Hyper-V ホスト コンピューティング サービス
- Hyper-V ボリューム シャドウ コピー リクエスター
- Hyper-V リモート デスクトップ仮想化サービス

◆商標

Microsoft、Windows、Windows Server は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

1. Hyper-V ホスト

Hyper-V のホストに関する主要な設定と仮想マシンの一覧を記載しています。
本章では、一部の設定値を次の凡例に従い表記しています。

凡例

ラジオボタン形式の設定値の表記

● : 設定がTrue (有効)になっていることを示しています。

○ : 設定がFalse (無効)になっていること、または未設定を示しています。

1. 1. Hyper-V の設定

仮想ハード ディスク

仮想ハード ディスクのファイルを保存するための既定のフォルダーを指定します

E:¥Hyper-V¥image¥Virtual Hard Disks¥

仮想マシン

仮想マシンの構成ファイルを保存するための既定のフォルダーを指定します

E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイル¥

物理 GPU

GPU

この GPU を RemoteFX で使用する

NUMA ノードにまたがるメモリ割り当て

仮想マシンに物理 NUMA ノードをまたがるメモリを割り当てる

True

ライブマイグレーション

ライブマイグレーションでの送受信を有効にする

False

同時ライブマイグレーション

2

ライブマイグレーションの受信

● 使用可能な任意のネットワークをライブマイグレーションに使用する

○ 次の IP アドレスをライブマイグレーションに使用する

※ 優先順に IP アドレスを記載しています。

高度な機能

認証プロトコル
(ライブマイグレーションを認証する方法)

● 資格情報のセキュリティ サポート プロバイダー (CredSSP) を使用する

○ Kerberos を使用する

パフォーマンス オプション
(パフォーマンス構成オプション)

○ TCP/IP

● 圧縮

○ SMB

記憶域の移行

許可する記憶域の同時移行数

2

拡張セッション モード ポリシー

拡張セッション モードを許可する

True

レプリケーションの構成

レプリカ サーバーとしてこの コンピューターを有効にする

False

認証とポート

Kerberos を使用する (HTTP)

False

ポート:

65535

証明書ベースの認証を使用する (HTTPS)

True

ポート:

443

証明書

発行先:

CN=SAY-TECH-HV01

発行元:

CN=MyRootCA

有効期限:

2029/12/31 0:00:00

使用目的:

クライアント認証(1.3.6.1.5.5.7.3.2), サーバー認証(1.3.6.1.5.5.7.3.1)

拇印:

XX

承認と記憶域

● 認証されたすべてのサーバーからのレプリケーションを許可する

レプリカ ファイルを格納する既定の場所

C:¥Windows

	○ 指定したサーバーからのレプリケーションを許可する		
	プライマリ サーバー	記憶域の場所	信頼グループ
	*	C:¥Windows	既定

1. 2. 仮想マシン

#	名前	起動メモリ(MB)	動的メモリ	仮想プロセッサの数	メモ
1	SAY-TECH-SV01	1024	False	1	
2	SAY-TECH-SV02	1048576	True	512	
3	SAY-TECH-SV03	32768	True	1	

2. Hyper-V 仮想マシン

Hyper-V の仮想マシンに関する主要な設定を記載しています。
本章では、一部の設定値を次の凡例に従い表記しています。

凡例
ラジオボタン形式の設定値の表記
● : 設定がTrue (有効)になっていることを示しています。
○ : 設定がFalse (無効)になっていること、または未設定を示しています。

No. 1 SAY-TECH-SV01

管理	
名前	SAY-TECH-SV01
世代	1
この仮想マシンに関するメモ	

統合サービス	
名前	有効
ゲスト サービス	False
ハートビート	True
データ交換	True
オペレーティング システムのシャットダウン	True
時刻の同期	True
バックアップ (ボリュームシャドウコピー)	True

チェックポイント	
チェックポイントを有効にする	True
チェックポイントの種類	● 運用チェックポイント ゲストが運用チェックポイントの作成をサポートしていない場合は、標準チェックポイントを作成します(有効/無効): <div>有効</div> ○ 標準チェックポイント
自動チェックポイントを使用する	False
チェックポイントファイルの場所	
場所	E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイル

スマート ページング ファイルの場所	
E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイル	

自動開始アクション	
物理コンピュータの起動時にこの仮想マシンにさせる動作	○ 何もしない ● サービスが停止した時に実行されていた場合は自動的に起動する ○ 常にこの仮想マシンを自動的に起動する
起動待ち時間(秒)	0

自動停止アクション	
物理コンピュータのシャットダウン時にこの仮想マシンにさせる動作	● 仮想マシンの状態を保存する ○ 仮想マシンを停止する ○ ゲストオペレーティング システムをシャットダウンする

ハードウェア	
ファームウェア	
ブート順	オペレーティング システムを起動するブート エントリのチェック順を記載しています。
種類	値

BIOS	
スタートアップ順序	オペレーティング システムを起動するブート デバイスのチェック順を記載しています。
CD	
IDE	
レガシ ネットワーク アダプター	
フロッピー	

セキュリティ	
セキュア ブート	
セキュア ブートを有効にする	

	テンプレート	
暗号化のサポート		
	トラステッド プラットフォーム モジュールを有効にする	
	状態と仮想マシンのマイグレーション トラフィックの暗号化	False
セキュリティ ポリシー		
	シールドを有効にする	
メモリ		
	RAM(MB)	1024
動的メモリ		
	動的メモリを有効にする	False
	最小 RAM(MB)	512
	最大 RAM(MB)	1048576
	メモリ バッファ (%)	20
	メモリの重み(0~100)	50
プロセッサ		
	仮想プロセッサの数	1
リソース コントロール		
	仮想マシンの予約(%)	0
	仮想マシンの限度(%)	100
	相対的な重み	100
互換性		
	プロセッサの互換性	
	プロセッサ バージョンが異なる物理コンピュータへ移行する	False
NUMA		
NUMA トポロジ		
	プロセッサの最大数	8
	メモリの最大容量(MB)	30406
	ソケットで利用できる NUMA ノードの最大数	1
	コアごとのハードウェア スレッド数	0
ハード ドライブ		
No. 1 ハード ドライブ		
	コントローラー	IDE
	コントローラー 番号	0
	場所	0
	メディア	<div><div>●</div> 仮想ハード ディスク</div> <div><div>○</div> 物理ハード ディスク</div>
	パス	E:¥Hyper-V¥SAY-TECH-SV01.vhdx
サービスの品質		
ローカル設定		
	サービスの品質の管理を有効にする	False
	最小(IOPS)	0
	最大(IOPS)	0
記憶域のサービスポリシー		
	ポリシー ID	XXXXXXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXXXXXXXXXX
DVDドライブ		
No. 1 DVDドライブ		
	コントローラー	IDE
	コントローラー 番号	1
	場所	0
	メディア	<div><div>●</div> なし</div> <div><div>○</div> イメージ ファイル</div> <div><div>○</div> 物理 CD/DVD ドライブ</div>
	パス	

キー記憶域ドライブ	
コントローラー	
コントローラー 番号	
場所	

ネットワーク アダプター	
No. 1 ネットワーク アダプター	
仮想スイッチ	接続されていません
VLAN ID	
仮想 LAN ID を有効にする	False
VLAN ID	0
帯域幅管理	
帯域幅管理を有効にする	False
最小帯域幅(Mbps)	
最大帯域幅(Mbps)	

ハードウェア アクセラレータ	
仮想マシン キュー	
仮想マシン キューを有効にする	True
IPsec タスク オフロード	
IPsec タスク オフロードを有効にする	True
最大数	512
シングルルート I/O 仮想化	
SR-IOV を有効にする	False

高度な機能	
MAC アドレス	<div><div><div>● 動的</div><div>○ 静的</div></div><div>XX-XX-XX-XX-XX-XX</div></div>
MAC アドレスのスプーフィングを有効にする	Off
DHCP ガードを有効にする	Off
ルーター アドパタイズ ガードを有効にする	Off
保護されているネットワーク	True
ミラーリング モード	なし
このネットワーク アダプターがゲストオペレーティング システムのチームに参加できるようにする	Off
デバイスの名前付けを有効にする	Off

COMポート	
COM1	
アタッチメント	<div><div><div>● なし</div><div>○ 名前付きパイプ</div></div><div>パイプ名:</div><div>リモート コンピューター:</div></div>
COM2	
アタッチメント	<div><div><div>● なし</div><div>○ 名前付きパイプ</div></div><div>パイプ名:</div><div>リモート コンピューター:</div></div>

フロッピー ディスク ドライブ	
仮想フロッピー ディスク ファイル(.vfd)	

No. 2 SAY-TECH-SV02	
管理	
名前	SAY-TECH-SV02
世代	2
統合サービス	
名前	有効

ゲスト サービス	True
ハートビート	False
データ交換	False
オペレーティング システムのシャットダウン	False
時刻の同期	False
バックアップ（ボリュームシャドウコピー）	False

チェックポイント	
チェックポイントを有効にする	True
チェックポイントの種類	<div><div><input checked="" type="radio"/> 運用チェックポイント</div><div>ゲストが運用チェックポイントの作成をサポートしていない場合は、標準チェックポイントを作成します(有効/無効):</div><div><input type="radio"/> 標準チェックポイント</div></div> <div>無効</div>
自動チェックポイントを使用する	True
チェックポイントファイルの場所	
場所	E:¥Hyper-V¥SAY-TECH-SV02.vhdx

スマート ページング ファイルの場所	
E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイル	

自動開始アクション	
物理コンピュータの起動時にこの仮想マシンにさせる動作	<div><div><input checked="" type="radio"/> 何もしない</div><div><input type="radio"/> サービスが停止した時に実行されていた場合は自動的に起動する</div><div><input type="radio"/> 常にこの仮想マシンを自動的に起動する</div></div>
起動待ち時間(秒)	0

自動停止アクション	
物理コンピュータのシャットダウン時にこの仮想マシンにさせる動作	<div><div><input type="radio"/> 仮想マシンの状態を保存する</div><div><input checked="" type="radio"/> 仮想マシンを停止する</div><div><input type="radio"/> ゲストオペレーティング システムをシャットダウンする</div></div>

ハードウェア

ファームウェア	
ブート順	
オペレーティング システムを起動するブート エントリのチェック順を記載しています。	
種類	値
ネットワーク アダプター	Network Connection #2 - Virtual Switch
ハード ドライブ	C:¥Windows¥仮想ハード ディスク.vhdx
DVD ドライブ	C:¥Windows¥仮想.iso
ネットワーク アダプター	PrivateSwitch（内部スイッチ）

BIOS	
スタートアップ順序	
オペレーティング システムを起動するブート デバイスのチェック順を記載しています。	

セキュリティ	
セキュア ブート	
セキュア ブートを有効にする	On
テンプレート	Microsoft UEFI 証明機関
暗号化のサポート	
トラステッド プラットフォーム モジュールを有効にする	True
状態と仮想マシンのマイグレーション トラフィックの暗号化	True
セキュリティ ポリシー	
シールドを有効にする	True

メモリ	
RAM(MB)	1048576
動的メモリ	
動的メモリを有効にする	True
最小 RAM(MB)	1048576
最大 RAM(MB)	1048576
メモリ バッファ（%）	100

メモリの重み(0~100)	100
---------------	-----

プロセッサ

仮想プロセッサの数	512
リソース コントロール	
仮想マシンの予約(%)	0
仮想マシンの限度(%)	100
相対的な重み	100

互換性

プロセッサの互換性	
プロセッサ バージョンが異なる物理コンピュータへ移行する	True

NUMA

NUMA トポロジ	
プロセッサの最大数	1024
メモリの最大容量(MB)	30406
ソケットで利用できる NUMA ノードの最大数	64
コアごとのハードウェア スレッド数	2

ハード ドライブ

No. 1 ハード ドライブ

コントローラー	SCSI
コントローラー 番号	1
場所	62
メディア	<input checked="" type="radio"/> 仮想ハード ディスク <input type="radio"/> 物理ハード ディスク
パス	C:¥Windows¥仮想ハード ディスク.vhdx

サービスの品質

ローカル設定	
サービスの品質の管理を有効にする	True
最小(IOPS)	100000000
最大(IOPS)	1000000000
記憶域のサービスポリシー	
ポリシー ID	XXXXXXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXXXXXXXXXX

DVDドライブ

No. 1 DVDドライブ

コントローラー	SCSI
コントローラー 番号	0
場所	63
メディア	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> イメージ ファイル <input type="radio"/> 物理 CD/DVD ドライブ
パス	C:¥Windows¥仮想イメージ.iso

キー記憶域ドライブ

コントローラー	
コントローラー 番号	
場所	

ネットワーク アダプター

No. 1 ネットワーク アダプター

仮想スイッチ	Network Connection #2 - Virtual Switch
VLAN ID	

仮想 LAN ID を有効にする	True
VLAN ID	4094
帯域幅管理	
帯域幅管理を有効にする	True
最小帯域幅(Mbps)	100
最大帯域幅(Mbps)	100000000

ハードウェア アクセラレータ	
仮想マシン キュー	
仮想マシン キューを有効にする	False
IPsec タスク オフロード	
IPsec タスク オフロードを有効にする	False
最大数	0
シングルルート I/O 仮想化	
SR-IOV を有効にする	False

高度な機能	
MAC アドレス	<div><div><div><div><div><div></div></div></div><div>動的</div></div><div><div><div></div></div></div><div>静的</div></div></div> <div>XX-XX-XX-XX-XX-XX</div>

No. 2 ネットワーク アダプター	
仮想スイッチ	PrivateSwitch (内部スイッチ)
VLAN ID	
仮想 LAN ID を有効にする	True
VLAN ID	4094
帯域幅管理	
帯域幅管理を有効にする	True
最小帯域幅(Mbps)	10000
最大帯域幅(Mbps)	100000000

ハードウェア アクセラレータ	
仮想マシン キュー	
仮想マシン キューを有効にする	True
IPsec タスク オフロード	
IPsec タスク オフロードを有効にする	True
最大数	4096
シングルルート I/O 仮想化	
SR-IOV を有効にする	True

高度な機能	
MAC アドレス	<div><div><div><div><div><div></div></div></div><div>動的</div></div><div><div><div></div></div></div><div>静的</div></div></div> <div>XX-XX-XX-XX-XX-XX</div>

このネットワーク アダプターがゲスト オペレーティング システムのチームに参 加できるようにする	On
デバイスの名前付けを有効にする	On

COMポート

COM1	
アタッチメント	<div><div><div><div><div><div>● なし</div></div></div><div><div><div>○ 名前付きパイプ</div><div>パイプ名:</div><div></div></div><div><div>リモート コンピューター:</div><div></div></div></div></div></div></div>

COM2	
アタッチメント	<div><div><div><div><div><div>● なし</div></div></div><div><div><div>○ 名前付きパイプ</div><div>パイプ名:</div><div></div></div><div><div>リモート コンピューター:</div><div></div></div></div></div></div></div>

フロッピー ディスク ドライブ	
仮想フロッピー ディスク ファイル(.vfd)	

No. 3 SAY-TECH-SV03

管理	
名前	SAY-TECH-SV03
世代	1
この仮想マシンに関するメモ	

統合サービス	
名前	有効
ゲスト サービス	False
ハートビート	True
データ交換	True
オペレーティング システムのシャットダウン	True
時刻の同期	True
バックアップ (ボリュームシャドウコピー)	True

チェックポイント	
チェックポイントを有効にする	True
チェックポイントの種類	<div><div><div><div><div><div>● 運用チェックポイント</div></div></div><div><div><div>ゲストが運用チェックポイントの作成をサポートしていない場合は、 標準チェックポイントを作成します(有効/無効):</div><div>有効</div></div></div><div><div><div>○ 標準チェックポイント</div></div></div></div></div></div>
自動チェックポイントを使用する	False
チェックポイントファイルの場所	
場所	E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイル

スマート ページング ファイルの場所	
E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイル	

自動開始アクション	
物理コンピュータの起動時に この仮想マシンにさせる動作	<div><div><div><div><div><div>○ 何もしない</div></div></div><div><div><div>● サービスが停止した時に実行されていた場合は自動的に起動する</div></div></div><div><div><div>○ 常にこの仮想マシンを自動的に起動する</div></div></div></div></div></div>
起動待ち時間(秒)	0

自動停止アクション	
物理コンピュータのシャットダウン時に この仮想マシンにさせる動作	<div><div><div><div><div><div>● 仮想マシンの状態を保存する</div></div></div><div><div><div>○ 仮想マシンを停止する</div></div></div><div><div><div>○ ゲストオペレーティング システムをシャットダウンする</div></div></div></div></div></div>

ハードウェア	
ファームウェア	
ブート順	
オペレーティング システムを起動するブート エントリのチェック順を記載しています。	
種類	値

--	--

BIOS	
スタートアップ順序	
オペレーティング システムを起動するブート デバイスのチェック順を記載しています。	
CD	
IDE	
レガシ ネットワーク アダプター	
フロッピー	
セキュリティ	
セキュア ブート	
セキュア ブートを有効にする	
テンプレート	
暗号化のサポート	
トラステッド プラットフォーム モジュールを有効にする	
状態と仮想マシンのマイグレーション ト	False
ラフィックの暗号化	
セキュリティ ポリシー	
シールドを有効にする	
メモリ	
RAM(MB)	32768
動的メモリ	
動的メモリを有効にする	True
最小 RAM(MB)	512
最大 RAM(MB)	1048576
メモリ バッファ (%)	20
メモリの重み(0~100)	50
プロセッサ	
仮想プロセッサの数	1
リソース コントロール	
仮想マシンの予約(%)	0
仮想マシンの限度(%)	100
相対的な重み	100
互換性	
プロセッサの互換性	
プロセッサ バージョンが異なる物理コンピュータへ移行する	False
NUMA	
NUMA トポロジ	
プロセッサの最大数	8
メモリの最大容量(MB)	30406
ソケットで利用できる NUMA ノードの最大数	1
コアごとのハードウェア スレッド数	0
ハード ドライブ	
No. 1 ハード ドライブ	
コントローラー	
コントローラー 番号	
場所	
メディア	<div><div>○ 仮想ハード ディスク</div><div>○ 物理ハード ディスク</div></div>
パス	
サービスの品質	
ローカル設定	
サービスの品質の管理を有効にする	
最小(IOPS)	

最大(IOPS)	
記憶域のサービスポリシー	
ポリシー ID	

DVDドライブ

No. 1 DVDドライブ	
コントローラー	IDE
コントローラー 番号	1
場所	0
メディア	<div><div><input checked="" type="radio"/> なし</div><div><input type="radio"/> イメージ ファイル</div><div><input type="radio"/> 物理 CD/DVD ドライブ</div></div>
パス	

キー記憶域ドライブ

コントローラー	
コントローラー 番号	
場所	

ネットワーク アダプター

No. 1 ネットワーク アダプター	
仮想スイッチ	Network Connection #2 - Virtual Switch
VLAN ID	
仮想 LAN ID を有効にする	False
VLAN ID	0
帯域幅管理	
帯域幅管理を有効にする	False
最小帯域幅(Mbps)	
最大帯域幅(Mbps)	

ハードウェア アクセラレータ

仮想マシン キュー	
仮想マシン キューを有効にする	True
IPsec タスク オフロード	
IPsec タスク オフロードを有効にする	True
最大数	512
シングルルート I/O 仮想化	
SR-IOV を有効にする	False

高度な機能

MAC アドレス	<div><div><input checked="" type="radio"/> 動的</div><div><input type="radio"/> 静的</div></div> <div>XX-XX-XX-XX-XX-XX</div>
MAC アドレスのスプーフィングを有効にする	Off
DHCP ガードを有効にする	Off
ルーター アドバタイズ ガードを有効にする	Off
保護されているネットワーク	True
ミラーリング モード	なし
このネットワーク アダプターがゲストオペレーティング システムのチームに参加できるようにする	Off
デバイスの名前付けを有効にする	Off

COMポート

COM1	
アタッチメント	<div><div><input checked="" type="radio"/> なし</div><div><input type="radio"/> 名前付きパイプ</div></div> <div>パイプ名:<div></div></div> <div>リモート コンピューター:<div></div></div>

COM2

アタッチメント	<div><div><input checked="" type="radio"/> なし</div></div>
---------	---

	○ 名前付きパイプ	
	パイプ名:	
	リモート コンピューター:	

フロッピー ディスク ドライブ	
仮想フロッピー ディスク ファイル(.vfd)	

3. Hyper-V 仮想スイッチ

Hyper-V の仮想スイッチに関する主要な設定を記載しています。
本章では、一部の設定値を次の凡例に従い表記しています。

凡例

ラジオボタン形式の設定値の表記

● : 設定がTrue (有効)になっていることを示しています。

○ : 設定がFalse (無効)になっていること、または未設定を示しています。

3. 1. 仮想スイッチ の設定

No. 1 Network Connection #2 - Virtual Switch

名前	Network Connection #2 - Virtual Switch		
メモ			
接続の種類	<div><div>● 外部ネットワーク</div><div>Network Connection</div><div>管理オペレーティング システムにこのネットワーク アダプターの共有を許可する: True</div><div>シングルルート I/O 仮想化(SR-IOV)を有効にする: False</div><div>○ 内部ネットワーク</div><div>○ プライベート ネットワーク</div></div>		
VLAN ID			
管理オペレーティング システムの仮想 LAN ID を有効にする	False		
VLAN ID	0		
仮想スイッチの拡張			
スイッチの拡張	名前	種類	有効
	Microsoft Windows フィルタリング プラットフォーム	フィルター	False
	Microsoft NDIS キャプチャ	監視	True

No. 2 Internal-Switch (内部スイッチ)

名前	Internal-Switch (内部スイッチ)		
メモ			
接続の種類	<div><div>○ 外部ネットワーク</div><div></div><div>管理オペレーティング システムにこのネットワーク アダプターの共有を許可する: True</div><div>シングルルート I/O 仮想化(SR-IOV)を有効にする: False</div><div>● 内部ネットワーク</div><div>○ プライベート ネットワーク</div></div>		
VLAN ID			
管理オペレーティング システムの仮想 LAN ID を有効にする	False		
VLAN ID	0		
仮想スイッチの拡張			
スイッチの拡張	名前	種類	有効
	Microsoft Windows フィルタリング プラットフォーム	フィルター	False
	Microsoft NDIS キャプチャ	監視	True

No. 3 PrivateSwitch (内部スイッチ)

名前	PrivateSwitch (内部スイッチ)		
メモ			
接続の種類	<div><div>○ 外部ネットワーク</div><div></div><div>管理オペレーティング システムにこのネットワーク アダプターの共有を許可する: False</div><div>シングルルート I/O 仮想化(SR-IOV)を有効にする: False</div><div>○ 内部ネットワーク</div><div>● プライベート ネットワーク</div></div>		
VLAN ID			
管理オペレーティング システムの仮想 LAN ID を有効にする			
VLAN ID			
仮想スイッチの拡張			

スイッチの拡張	名前	種類	有効
	Microsoft Windows フィルタリング プラットフォーム	フィルター	False
	Microsoft NDIS キャプチャ	監視	True

3. 2. MAC アドレスの範囲

最小	XX-XX-XX-XX-XX-XX
最大	XX-XX-XX-XX-XX-XX

4. Windows サービス

本書で対象としている各機能の関連サービスの設定を記載しています。

No.1 HV ホスト サービス

全般

サービス名	HvHost
説明	ホスト オペレーティング システムにパーティションごとのパフォーマンス カウンターを提供するための Hyper-V ハイパーバイザーのインターフェイスを提供します。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p
スタートアップの種類	手動

ログオン

☒ ローカル システム アカウント

☐ デスクトップとの会話をサービスに許可

☐ アカウント

アカウント名	
パスワード	

回復

最初のエラー	何もしない
次のエラー	何もしない
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	

☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

コンピューターの再起動のオプション

次の時間を経過後、コンピューターを再起動する	
------------------------	--

☐ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

プログラムの実行

プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

☐ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

No.2 Hyper-V Data Exchange Service

全般

サービス名	vmickvpexchange
説明	仮想マシンと物理コンピューター上で実行されているオペレーティング システムとの間でデータを交換する手段を提供します。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p
スタートアップの種類	手動

ログオン

☒ ローカル システム アカウント

☐ デスクトップとの会話をサービスに許可

☐ アカウント

アカウント名	
パスワード	

回復

最初のエラー	サービスを再起動する
次のエラー	サービスを再起動する
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	1 分後に行う

☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

コンピューターの再起動のオプション

次の時間を経過後、コンピューターを再起動する	
------------------------	--

☐ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

プログラムの実行

プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

☐ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

No.3 Hyper-V Guest Service Interface

全般

サービス名	vmicguestinterface
説明	仮想マシン内で実行されている特定のサービス进行操作するための Hyper-V ホストのインターフェイスを提供します。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p
スタートアップの種類	手動

ログオン

- ローカル システム アカウント
 - ☐ デスクトップとの会話をサービスに許可
- アカウント

アカウント名	
パスワード	

回復

最初のエラー	何もしない
次のエラー	何もしない
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	

- ☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

コンピューターの再起動のオプション

次の時間を経過後、コンピューターを再起動する	
------------------------	--

- ☐ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

プログラムの実行

プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

- ☐ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

No.4 Hyper-V Guest Shutdown Service

全般

サービス名	vmicshutdown
説明	この仮想マシンのオペレーティング システムを物理コンピューター上の管理インターフェイスからシャットダウンする手段を提供します。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p
スタートアップの種類	手動

ログオン

- ローカル システム アカウント
 - ☐ デスクトップとの会話をサービスに許可
- アカウント

アカウント名	
パスワード	

回復

最初のエラー	サービスを再起動する
次のエラー	サービスを再起動する
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	1 分後に行う

- ☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

コンピューターの再起動のオプション

次の時間を経過後、コンピューターを再起動する	
------------------------	--

- ☐ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

プログラムの実行	
プログラム	
コマンドラインのパラメーター	
<input type="checkbox"/> コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加	

No.5 Hyper-V Heartbeat Service

全般	
サービス名	vmicheartbeat
説明	定期的にハートビートを報告することで、この仮想マシンの状態を監視します。このサービスは、応答が停止した稼働中の仮想マシンを特定するために役立ちます。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k ICService -p
スタートアップの種類	手動

ログオン	
<input checked="" type="radio"/> ローカル システム アカウント	
<input type="checkbox"/> デスクトップとの会話をサービスに許可	
<input type="radio"/> アカウント	
アカウント名	
パスワード	

回復	
最初のエラー	サービスを再起動する
次のエラー	サービスを再起動する
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	1 分後に行う

☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

コンピューターの再起動のオプション	
次の時間を経過後、コンピューターを再起動する	
<input type="checkbox"/> 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する	

プログラムの実行	
プログラム	
コマンドラインのパラメーター	
<input type="checkbox"/> コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加	

No.6 Hyper-V PowerShell Direct Service

全般	
サービス名	vmicvmsession
説明	仮想ネットワークを使わずに、PowerShell を使用して VM セッション経由で仮想マシンを管理する手段を提供します。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p
スタートアップの種類	手動

ログオン	
<input checked="" type="radio"/> ローカル システム アカウント	
<input type="checkbox"/> デスクトップとの会話をサービスに許可	
<input type="radio"/> アカウント	
アカウント名	
パスワード	

回復	
最初のエラー	何もしない
次のエラー	何もしない
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	

☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

コンピューターの再起動のオプション	
次の時間を経過後、コンピューターを再起動する	
<input type="checkbox"/> 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する	

プログラムの実行	
プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

☐ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

No.7 Hyper-V Time Synchronization Service

全般	
サービス名	vmictimesync
説明	この仮想マシンのシステム時刻を物理コンピューターのシステム時刻と同期します。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalServiceNetworkRestricted -p
スタートアップの種類	手動

ログオン	
<input type="radio"/> ローカル システム アカウント	
<input type="checkbox"/> デスクトップとの会話をサービスに許可	
<input checked="" type="radio"/> アカウント	
アカウント名	NT AUTHORITY¥LocalService
パスワード	

回復	
最初のエラー	サービスを再起動する
次のエラー	サービスを再起動する
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	1 分後に行う
<input type="checkbox"/> エラーで停止したときの操作を有効にする	
コンピューターの再起動のオプション	
次の時間を経過後、コンピューターを再起動する	
<input type="checkbox"/> 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する	

プログラムの実行	
プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

☐ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

No.8 Hyper-V Virtual Machine Management

全般	
サービス名	vmms
説明	Hyper-V 用の管理サービスでは、複数の仮想マシンを実行するためのサービスが提供されています。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥vmms.exe
スタートアップの種類	自動

ログオン	
<input checked="" type="radio"/> ローカル システム アカウント	
<input type="checkbox"/> デスクトップとの会話をサービスに許可	
<input type="radio"/> アカウント	
アカウント名	
パスワード	

回復	
最初のエラー	サービスを再起動する
次のエラー	サービスを再起動する
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	2 分後に行う
<input type="checkbox"/> エラーで停止したときの操作を有効にする	
コンピューターの再起動のオプション	
次の時間を経過後、コンピューターを再起動する	
<input type="checkbox"/> 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する	

プログラムの実行	
プログラム	
コマンドラインのパラメーター	
<input type="checkbox"/> コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加	

No.9 Hyper-V ホスト コンピューティング サービス

全般	
サービス名	vmcompute
説明	Windows コンテナと仮想マシンの実行をサポートします。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥vmcompute.exe
スタートアップの種類	手動

ログオン	
<input checked="" type="radio"/> ローカル システム アカウント	
<input type="checkbox"/> デスクトップとの会話をサービスに許可	
<input type="radio"/> アカウント	
アカウント名	
パスワード	

回復	
最初のエラー	何もしない
次のエラー	何もしない
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	
<input type="checkbox"/> エラーで停止したときの操作を有効にする	
コンピューターの再起動のオプション	
次の時間を経過後、コンピューターを再起動する	
<input type="checkbox"/> 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する	

プログラムの実行	
プログラム	
コマンドラインのパラメーター	
<input type="checkbox"/> コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加	

No.10 Hyper-V ボリューム シャドウ コピー リクエスター

全般	
サービス名	vmicvss
説明	物理コンピューター上のオペレーティング システムから仮想マシンにアプリケーションとデータをバックアップするボリューム シャドウ コピー サービスを使用するために必要な通信を調整します。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p
スタートアップの種類	手動

ログオン	
<input checked="" type="radio"/> ローカル システム アカウント	
<input type="checkbox"/> デスクトップとの会話をサービスに許可	
<input type="radio"/> アカウント	
アカウント名	
パスワード	

回復	
最初のエラー	何もしない
次のエラー	何もしない
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	
<input type="checkbox"/> エラーで停止したときの操作を有効にする	
コンピューターの再起動のオプション	
次の時間を経過後、コンピューターを再起動する	
<input type="checkbox"/> 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する	

プログラムの実行	
プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

☐ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加